

ネイティブ バチルス ステアロサーモフィルス グルコキナーゼ

Cat. No. NATE-0282

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 グルコキナーゼ (EC 2.7.1.2) は、グルコースをグルコース-6-リン酸にリン酸化するのを助ける酵素です。グルコキナーゼは、ヒトやほとんどの他の脊椎動物の肝臓、膵臓、腸、脳の細胞に存在します。これらの各臓器において、グルコキナーゼはグルコースセンサーとして機能し、食事後や断食時に見られるようなグルコースの上昇または下降に応じて代謝や細胞機能の調節を引き起こすことによって、炭水化物代謝の調節に重要な役割を果たします。この酵素の遺伝子の変異は、異常な形の糖尿病や低血糖を引き起こす可能性があります。

別名 EC 2.7.1.2; グルコキナーゼ; グルコキナーゼ (リン酸化); 9001-36-9; GCK; FGQTL3; GK; GLK; HHF3; HK4; HKIV; HXKP; LGLK; MODY2

製品情報

由来 バチルス・ステアロテルモフィルス

形態 トリスバッファー塩を含む凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.1.2

CAS登録番号 9001-36-9

活性 > 300 ユニット/mg タンパク質

単位定義 1ユニットは、pH 9.0、30°Cで1分あたり1.0μモルのD-グルコースをD-グルコース6-リン酸にリン酸化します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C